

こんにちは

留学生活 3 か月が経ち、もうすぐ三分の一があっという間に過ぎようとしています。もうすぐクリスマスということでラジオはひたすらクリスマスソング、通りは各家のライトアップされた木ですっかりクリスマスモードです。

さて、今回はサンクスギビングという行事について書きたいと思います。サンクスギビングは11月の最終木曜日（今年は11月28日でした）にある感謝祭です。主に家族と集まって盛大な食事を楽します。一週間ほど前からその日のご馳走のために食材調達をし、家は食べ物で溢れました。Thanksgiving の前日から学校や仕事は休みになり、五連休となります。前日は家の大掃除や料理のお手伝いで大忙しです。私は洗面所の掃除をしたり、ホストシスターと一緒に二袋（約2.7キログラム）ものじゃがいもや、たくさんりんごをせっせと皮むきしたりしました。幸運なことに私のホストマザーはとても料理が上手で大きなケーキやパイを作ってくれました。当日には朝から三時間かけて七面鳥を丸ごと焼くという大仕事。一度持たせてもらったのですがとても重かったです。お夕飯にはホストファミリーと仲の良い近所に住む日本人家族がやってきました。ちなみに私の住むノバイはデトロイトに近いからか日本人も多く住んでいます。学校でも人種が多様で、とても興味深いです。さて、お夕飯の席では15皿のご馳走が並び、ものすごくおいしかったです。お夕飯が終わると子供たちは遊ぶ時間。子供が三人いる私のホストファミリー宅にはなんとVRのゲーム設備があります。夜まで遊んでサンクスギビングデイは終わりました。

娘、姉妹の一人として優しく扱ってくれるホストファミリー、また、日本で応援してくれる家族や友達に感謝を感じた特別な今年のサンクスギビングデイでした。

白鷗高校12期生 次世代リーダー7期生 A・K